

氏名(ふりがな): 小崎 敏男(こさき としお)

英文表記: Toshio KOSAKI

現職の所属・役職: 東海大学政治経済学部経済学科教授

英文表記: Professor of Economics, School of Political Science and Economics,
Tokai University

専門分野: 労働経済学、人的資源管理、日本経済論

主たる研究テーマ: 人口減少と労働政策

略歴(学歴・職歴):

1996年3月 中央大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程修了、博士
(経済学)

1996年4月～1998年3月 東海大学政治経済学部経済学科講師

1998年4月～2005年3月 東海大学政治経済学部経済学科助教授

2005年4月～ 東海大学政治経済学部経済学科教授

2007年4月～2013年3月 東海大学政治経済学部経済学科主任教授

1999年10月～2000年3月 中央大学総合政策学部非常勤講師(人的資源論・

2009年4月～ 人的資源管理)

2017年4月～2018年9月 法政大学大学院経済学研究科非常勤講師(日本経済論)

主たる著書・論文等(5点以内):

『労働力不足の経済学』、単著、日本評論社、2018年2月。

『キャリアと労働の経済学』、(小崎敏男、牧野文夫、吉田良生編著)、日本評論社、
第5章、第9章、第10章、第11章、第12章、2011年3月。

『少子化と若者の就業行動』、(小崎敏男、牧野文夫編著)、原書房、第1章、第7
章、2012年3月。

『人口高齢化と労働政策』(小崎敏男、永瀬伸子編著)、原書房、第3章、第5章、
2014年11月。

『移民・外国人と日本社会』(小崎敏男、佐藤龍三郎編著)、原書房、第7章、最終章、2019年3月。

以上。